

## 「第5回 ハローワーク業務改善コンクール」を開催しました

「サービス改善の取組を全国のハローワークから募集。8件の取組を表彰」

厚生労働省では、9月26日に「第5回 ハローワーク業務改善コンクール」を開催しました。今回は全国から141件の応募があり、8件の取組について、表彰を行いました。

このコンクールは、ハローワーク職員の自主性・創意工夫を活かしたサービス改善の取組を全国のハローワークから募り、優れた事例を全国的に共有・活用することを通じて、ハローワークのさらなる機能強化を図ることを目的に、平成22年から2年に一度、実施しているものです。今回、優勝した鳥取公共職業安定所の取組は、ハローワーク求人の内容の適法性、正確性を確保するためのチェック作業をよりスピーディーに行うツールを開発し、これにより、

職員の作業効率の向上を実現させ、統計的アプローチによるミスマッチの分析や求人者への的確な提案などのサービスの充実を可能としたものです。

今後は、こうした取組を全国のハローワークに情報提供し、業務改善に役立てていきます。

■入賞した取組 (表のとおり)

■審査方法

応募総数141件の中から予備審査を通過した8件について、ハローワーク所長がプレゼンテーションを行い、民間有識者を含む選考委員が審査。

■表 第5回ハローワーク業務改善コンクール 入賞した取組

結果	労働局	ハローワーク	取組	取組の概要
優勝	鳥取	鳥取	求人チェッカー！～求人票の適正化とワークライフバランスの実現～	ハローワークにおいては、求人の適法性、内容の正確性確保のために、賃金等の求人条件に関するチェック作業に相当な時間を要していた。このため、求人データをエクセルにボタン一つで取り込み、最低賃金など多くの項目を自動チェックできる求人チェッカーを開発。 従来型のチェッカーに比べ、使用方法は非常にシンプルで誰にでも使いやすく、チェックの精度を大きく高めたことで、作業時間を大幅に削減するなど、求人受理業務の効率化やヒューマンエラーの排除及び求人の適正化に大きく貢献した。
準優勝	愛知	名古屋中	業界の魅力発信！！～人手不足分野の人材確保に向けて～	人手不足分野（介護、建設、運輸等）の人材確保のために、まずは、求職者にその仕事に興味を持ってもらおうと、介護バーチャルリアリティ、左官・クロス張りの実演・体験、トラック乗車体験会など、業界団体と効果的に連携し業界の魅力を発信する求職者の参加型イベントを多数開催。多くの参加者を集め、人手不足業界のPRに成功。また、就職件数も35%に上昇した。
第3位	静岡	磐田	【IWATA -TOOL】 受給者への求人提案作業を効率化するための支援ツールの開発	雇用保険受給者の早期再就職促進を図るために、雇用保険部門で認定した受給者を相談部門に誘導し、マッチングした求人情報を提供する取組を行っているが、この取組の作業の効率化のために独自のツール（保険・紹介のサブシステムからそれぞれ情報をダウンロードし、マクロ機能で紐付け、一覧で管理）を開発。 このツールにより、作業時間が大幅に縮小し、その得られた時間で支援対象者数を広げ、早期再就職割合が上昇した。



■選考委員

山根 益男氏  
共和電機株式会社  
竹内 一氏  
株式会社ティーエスケー  
中井 悦朗氏  
オキナ株式会社  
小林 英毅氏  
株式会社英國屋  
住吉 利夫氏  
神奈川中央交通株式会社  
田畑 一雄  
厚生労働省 大臣官房審議官  
(職業安定担当)  
岸本 武史  
厚生労働省 職業安定局 総務課長  
本間 之輝  
厚生労働省 職業安定局 主任中央職業安定監察官

■表 (つづき)

結果	労働局	ハローワーク	取組	取組の概要	
特別賞	事業所支援賞	北海道	札幌北	ハローワークが作るから意味がある！「高卒求人ピックアップレポート」で魅力ある求人づくりと一貫したサポートを	ハローワークが初めて高卒求人を出す事業所を訪問し、求める人物像、具体的な仕事の内容、将来の給与イメージなどを取材し、求人票には掲載できない充実した事業所PR情報を作成。高校に配付するなど高卒求人のPRをハローワークが実施。 その結果、生徒の応募が増えるとともに、求人事業所とハローワークの信頼関係が深まり、条件緩和指導や労働法令遵守の理解促進につながった。
	就職促進賞	山形	寒河江	再就職手当シミュレーションシールの貼付による早期再就職の喚起	雇用保険受給者に早期再就職のメリットを理解してもらい相談・紹介につなげるため、受給者ごとの個別シミュレーションによる再就職手当の支給額を記載したシールを作成し、受給者が携行する「受給資格者証」に貼り付ける取組を行った。 この結果、受給者の早期再就職の意欲向上につながり、紹介件数、紹介成功率、雇用保険受給者の早期再就職割合の数値が改善。手軽で安価な手法で大きな効果が得られた。
	障害者機関支援賞	東京	上野	障害者就労支援機関意見交換会～支援者だって相談したい！～	障害者就労移行支援事業者が抱える課題や疑問を吸い上げて、問題意識や解決方法を障害者支援関係者で共有するために、ハローワーク主催の意見交換会を定期的に開催し、その内容を参加機関にフィードバック。 これにより、支援者のスキルアップ、ハローワークを中心とする障害者支援機関の連携強化、障害者の就職率の向上へつながった。
	留学生支援賞	大阪	梅田	外国人留学生向け3D支援MADE IN JAPANならぬ「メイドイン大阪外セン」～手作りのあたたかさを感じる親近感のある支援へ～	留学生が増加傾向にある中で、大阪外国人雇用サービスセンター（大阪外セン）の利用者は横ばい。大阪外センの利用促進を図るため、日本での就活方法や面接対応を容易に理解できるように、漫画やYouTube、LINEを活用し、わかりやすく親近感を持てる内容で、気軽に学んでもらうための一連の取組を行った。 その結果、大阪外センの存在・サービスが口コミで拡大し、外国人留学生の登録が増加するとともに出張ガイダンスの要望も増加し、利用者の増加につながった。
	マッチング促進賞	香川	丸亀	Welcome Cardの多面的活用について	求職者の再来所を促進し早期再就職を実現させるために、求職者に「Welcome Card～お待たせしません～」を様々なコンタクト場面で手交している。さらに求人条件に対する求職者の要望を集めて求人者に届ける「ハローワークやまびこ便」、求人条件の緩和を図り、その結果を求職者にフィードバックを行う「ハローワークやまびこボード」の取組を併せて展開。 Welcome Cardを交付した求職者の1週間以内の再来率が高くなるとともに、双方の生の声を届けて労働条件の調整を図るなど丁寧なマッチングを実施することで、ハローワークに対する信頼の形成に役立っている。